



住宅用 太陽光発電システム 津田北18号地 太陽光

発電量シミュレーション 太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 5,508 kWh/年
年間推定発電金額 106,701 円/年

[内訳] 自家消費分 1 38,565 円/年
売電する分 2 68,136 円/年

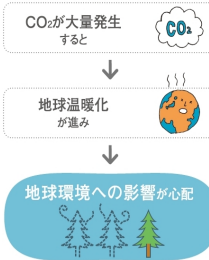
1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 25.71 円/kWh にて計算
2022年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。

2 発電し売電した分の単価(税込)を 17.0 円/kWh にて計算
自家消費電力量を 1,500 kWh/年として計算しております。
自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。(10kW以上~50kW未満)
自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。
自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

環境貢献度

いまこそクリーンエネルギーへ

石油削減量 3 1,222 リットル/年
CO2削減効果 4 2,134 kg-CO2/年
スギ本数換算 5 152 本
森林面積換算 6 5,976 m²

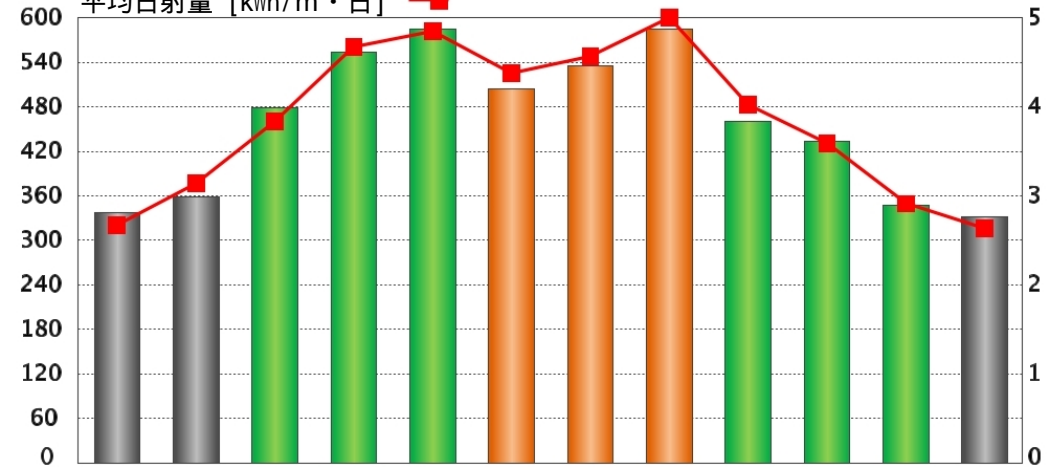


- 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。
- CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。
- スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)
- 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 枚方 (大阪) 緯度 34.81° 経度 135.67°
太陽電池容量 4.56kW 240W × 19枚
方位 勾配(角度) 太陽電池容量
第1面 南 3寸 4,560W

月別推定発電量[kWh/月] 平均日射量[kWh/m²・日]



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均日射量 [kWh/m ² ・日]	2.671	3.141	3.837	4.667	4.85	4.38	4.563	5.0	4.027	3.584	2.911	2.638
推定発電量 [kWh/月]	338	358	479	553	584	504	535	584	461	434	347	331

発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。保証値ではありません。

発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値

・温度補正係数：太陽電池モジュールの温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇：21.5 (屋根置き形の場合)から算出

・インバータ実効効率：5.5~3.5%(パワーコンディショナにより異なります。)

・総合設計係数：0.93(総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)

昇圧回路付接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。

発電量シミュレーション=月別推定発電量の合計(温度補正係数×インバータ実効効率×総合設計係数×ピークカットのロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ)

ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差があります。

実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。

外つば2工法とV2H蓄電システムeneplat、屋内外マルチ型パワコン、屋外集中型パワコンの組合せについては、電流抑制により最大1%程度下がる可能性があります。設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域、および設置形態により異なります。